

2017年度(第37回)四国ジュニアゴルフ選手権競技
兼 平成29年度 四国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会

期 日:平成29年7月25日(火)26日(水)

場 所:北条カントリー倶楽部

主催: 四国ゴルフ連盟

四国高等学校ゴルフ連盟

スポーツニッポン新聞社

《ローカルルール》

1. アウトオブバウンズ(規則27)
アウトオブバウンズは白杭で定める。(定義40参照)
2. 異常なグラウンド状態(規則25)
修理地は青杭で標示し白線がその限界を定める。(定義24参照)
3. ウォーターハザード・ラテラルウォーターハザード(規則26)
ウォーターハザードは黄杭、ラテラルウォーターハザードは赤杭をもって標示し、線がその限界を定める。
4. 障害物(規則24)
 - a.排水溝は動かさない障害物とみなす。
 - b.動かさない障害物に接している他の動かさない障害物は一体の障害物とみなす。
 - c.動かさない障害物に白線で繋がれた区域はその障害物の一部とみなす。
 - d.グリーンに近接する動かさない障害物について、付属規則 I (A)4 を適用する。
5. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされた場合
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやキャディー、またそのいずれかの携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その動かされた球やボールマーカーは規則 18-2, 規則 20-1 に規定されている通りにリプレースされなければならない。
このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。
6. 地面に食い込んでいる球の救済
付属規則 I (A)3a を適用する。
7. 予備グリーン
クローズ(CLOSED)の標示のある予備グリーンは、プレー禁止の修理地(スルーザグリーン)とし、その上に球があったりスタンスがかかる場合、競技者はゴルフ規則第 25 条第 1 項b(i)の救済を受けなければならない

《競技の条件》

1. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
2. クラブと球の規格
 - (a)適合ドライバーヘッドリスト(付属規則 I (B)1a)を適用する。
 - (b)公認球リスト(付属規則 I (B)1b)を適用する。
3. 険悪な気象状況によるプレーの中断(規則 6-8b 注)
付属規則 I (B)4 を適用する。 通報は以下の通り。
プレーの即時中断: 放送及び1回の長いジェットホン。
プレーの中断: 放送及び連続する3回のジェットホン(繰り返し)
プレーの再開: 放送及び2回のジェットホン(繰り返し)
注: 険悪な気象状況による中断中は、委員会が開放を宣言するまで、すべての練習施設は閉鎖となる。閉鎖されている施設で練習したプレーヤーは参加を取り消されることがある。
4. ホールとホールの間での練習(規則 7-2 注 2)
付属規則 I (B)5b を適用する。

裏面へ続く

5. 移動

ラウンド中の共用ゴルフカートの使用を認める。プレーヤーはラウンド中いつでもカートに乗車することができるがキャディー以外の運転を禁止する。共用のカートはプレーヤーの携帯品とし、球が関連している時はすべてその球の持ち主の携帯品とみなす。但し、そのカートを共用しているプレーヤーの一人の特定の指示によりキャディーが運転している場合は、そのカートとカートに乗っている人や物はすべてそのプレーヤーの携帯品とみなす。

6. キャディー

正規のラウンド中プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。
この条件の違反の罰は付属規則 I (B)2 を適用する。

7. スコアカードの提出(裁定 6-6c/1)

スコアリングエリア方式を採用する。

8. 順位の決定

各部門共、1位にタイが生じた場合は委員会の指定するホールにおいて(10番・11番・12番・13番ホールの繰り返し)ホールバイホールによるプレーオフにより優勝を決定する。

なお、3名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の者は2位タイとする。その他の順位については、同打数同位とし、それぞれの次位を除く。

9. プレーの条件(CUTについて) ※当日変更する場合があります。

第1ラウンド(18ホールストロークプレー)を終え、以下の成績をおさめた者を第2ラウンド進出者とする。

| | | | |
|------------------|----------|--------------------|----------|
| 男子15歳～17歳(高校生)の部 | ○位タイまでの者 | 男子12歳～14歳(中学生)までの部 | ○位タイまでの者 |
| 女子15歳～17歳(高校生)の部 | ○位タイまでの者 | 女子12歳～14歳(中学生)までの部 | ○位タイまでの者 |

(各部門の合計が130位までとする。)

【 注 意 事 項 】

1. ティーマークは、男子(15歳～17歳)及び男子(12歳～14歳)は青マーカー(6,799Y)、女子(15歳～17歳)及び女子(12歳～14歳)は白マーカー(6,110Y)とする。
2. 開会式は大会前日の練習ラウンド終了後(午後4時30分頃を予定)北条カントリー倶楽部で行うので選手は出席すること。(前日の練習ラウンドを行わない選手には特に参加を義務付けない。)
3. ラウンド前の練習はそれぞれ指定された練習場にて行うこと。但し、打撃練習場がないので各自その心づもりをすること。(アプローチとパッティングの練習場はそれぞれ区別(看板で標示)してあるので、それ以外の練習は禁止する。)
4. 大会当日、選手はスタート時刻7分前には必ずティインググラウンド周辺に待機すること。
5. プレーの進行に留意し、先行組みとの間隔を不当にあげないように注意すること。プレーの不当な遅延についてはペナルティを課すことがある。
6. 9ホール終了後、プレーの遅延にならない限りクラブハウスに立ち入ることができる。
7. 全国大会について
全国高等学校ゴルフ選手権大会 男子10名(シード選手○名を除く) 女子6名
全国中学校ゴルフ選手権大会 男子7名(シード選手○名を除く) 女子3名
日本ジュニアゴルフ選手権競技の出場者数については、参加者数に応じてJGAが後日決定し、大会当日掲示板で告知する。
8. 練習日は7月5日(水)～7月24日(月)までの土、日、祝日を除く平日、料金は大会特別料金とするが、必ず北条カントリー倶楽部まで予約をすること。
9. ラウンド中、JGAゴルフ規則書(2016年度)、目土袋、グリーンホーク及び競技の条件及びローカルルールの携帯を義務付ける。(尚、グリーンホークはスターターズテント内に用意しているので必要な選手は申し出ること。)
10. 携帯電話のコース内持込を禁止する。
11. グリーンへ著しく損傷を与えるゴルフシューズは使用禁止とする。
12. 指定練習場の利用について
OUT コース パッティンググリーン (パッティングのみの練習可)
アプローチ練習グリーン (アプローチのみ練習可(ラウンド中9ホール終了後の利用は不可))
IN コース パッティンググリーン (パッティングのみの練習可)
アプローチ、バンカー練習グリーン (アプローチ、バンカー練習可(ラウンド中9ホール終了後の利用は不可))
※2日目 CUT の対象となった選手は全ての選手がハーフターンの後のみ、練習場の使用は可です。

【大会期間中(練習日も含む)は、別紙服装規定を遵守すること。】競技委員会／四国高等学校ゴルフ連盟